

**製品名: CD66A マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82056**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	57.6kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD66A
別名	CEACAM1; BGP; BGP1; BGPI
遺伝子 ID	634.0
SwissProt ID	P13688
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD66A (AA: 追加 65-201) の精製された組み換え断片。

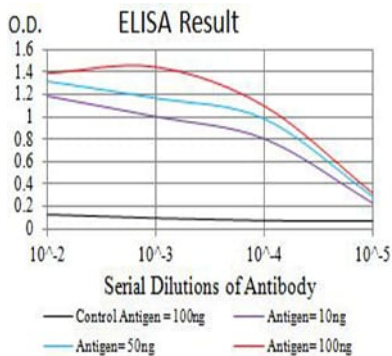
**背景**

この遺伝子は、免疫グロブリンスーパーファミリーに属する癌胎児性抗原（CEA）遺伝子ファミリーのメンバーをコードしています。CEA ファミリーの2つのサブグループ、CEA 細胞接着分子と妊娠特異的糖タンパク質は、19番染色体長腕上の1.2 Mbのクラスター

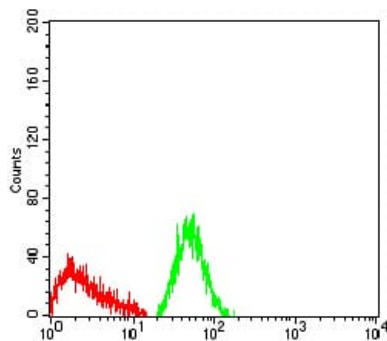
内に位置しています。このクラスターには、CEA 細胞接着分子サブグループの 11 個の擬似遺伝子も含まれています。コードされているタンパク質は、当初、肝臓の胆管に存在する胆汁糖タンパク質として記載されていました。その後、白血球、上皮、および内皮細胞で検出される細胞間接着分子であることが判明しました。コードされているタンパク質は、サブグループの他のタンパク質との同種親和性および異種親和性結合を介して細胞接着を媒介します。このタンパク質は、組織の三次元構造の分化と配置、血管新生、アポトーシス、腫瘍抑制、転移、そして自然免疫応答と獲得免疫応答の調節など、多様な細胞活性を持つことが示唆されている。異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが報告されているが、全てのバリエーションの全長は未だ解明されていない。

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD66A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。